

鹿児島国体の年内開催見送りに伴う当面の対応について

本日6月19日、日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会、スポーツ庁及び鹿児島県の四者において、「鹿児島国体及び鹿児島大会は、今年秋には開催しない。」 「鹿児島国体及び鹿児島大会は延期することとし、具体的な開催時期については、可能な限り早期の結論を得るべく、引き続き、調整・検討を継続する。」ことで合意しました。

ついては、これに伴う当面の対応として、下記の事項について御理解・御協力をお願いします。

記

1 来年以降の開催について

鹿児島国体の開催については、その開催の時期を含め、今後引き続き調整を行うこととされております。

ついては、開催時期がわかり次第、速やかに連絡します。

2 強化事業の実施について

県内での練習会については、「三密の回避」「選手間の距離の確保」など、基本的な感染症対策を徹底した上で、規模（人数や時間など）や練習内容等について、競技団体の判断で段階的に緩和しながら実施して差し支えありません。

なお、練習の実施方法等（特に選手同士が接触する競技）については、中央競技団体が示す方針等に基づき実施してください。

3 「燃ゆる感動かごしま国体」競技力向上対策事業費等補助金を活用した県外遠征等について

今秋の国体開催が見送られたことに伴い、補助金の見直しの可能性があることから、県内外での合宿、県外への遠征及び県外からの講師・チーム・選手（ふるさと選手を含む。）を招へいしての当該事業の実施、補助金の執行は、当分の間留保（停止）してください。

4 その他

不明な点については、競技力向上対策課の各競技担当へ御連絡ください。

令和2年6月19日

鹿児島県競技力向上対策本部